

第2号議案

令和8年度事業計画及び収支予算の承認について

令和8年度事業計画

1. 事業実施の方針

令和8年度も、昨年度に続き、地球温暖化の進行や世界各地での紛争、さらにはアメリカによる関税措置など、国際情勢は依然として不安定な状況が続いています。

また、海外では口蹄疫やアフリカ豚熱といった悪性伝染病が発生しており、飼料価格の高騰も重なって、畜産を取り巻く環境はたいへん厳しいものとなっています。

こうした状況を踏まえ、公益社団法人千葉県畜産協会のご指導のもと、農場 HACCP 推進指導事業や JGAP 構築支援をはじめ、家畜の飼養管理や衛生環境の改善に向けた指導力の向上に努め、畜産経営の安定と発展につながる支援を進めてまいります。

また、公益社団法人中央畜産会や県などが取り組む各種事業にも積極的に協力し、生産者と消費者、学校との交流事業を通じて、児童生徒が家畜と触れ合う機会を提供するなど、畜産への理解促進と消費拡大にも取り組んでまいります。

2. 事業活動

(1) 農場 HACCP 構築支援指導 (公益社団法人中央畜産会)

現在農場 HACCP 認証構築指導に取り組んでいる農場の認証に向けてより一層の推進を図っていく予定です。また、県内の認証農場(67農場)も多くなっていることから計画的な認証農場への内部監査等更なる飼養衛生管理強化向上の支援に努めます。

(2) JGAP 認証構築等支援

県と連携を図り希望農場への JGAP 畜産版や持続可能性配慮の農場 HACCP 認証の普及推進、構築支援に努めます。

(3) 千葉農場 HACCP 研究会活動

日時：毎月(7月～3月)

場所：千葉県庁 情報交換室(予定)

内容：農場 HACCP 認証基準 内容の解説と意見交換等
(成果 各畜種別農場モデルを作成・配布)

参加者：会員、農場 HACCP に関心のある方、農場等

3. 畜産研修会：千葉市内等 2 回開催予定
4. 人材情報システム運営及び畜産情報収集・提供事業
 - (1) 本会のホームページのさらなる充実
 - (2) 今年度も千葉県農業大学校からの畜産部門講座の非常勤講師の依頼があり、畜産人材バンク登録者の本会会員を紹介しました。本会会員の活躍の場を広げるため、これからも各方面への人材提供に努めます。
5. 畜産団体事務受託事業

(公社)千葉県畜産協会等からの要請に応じて本会員を派遣して事務処理に努めます。
6. 消費者交流・動物情操教育事業
 - (1) (公社)千葉県畜産協会や千葉県馬事畜産振興協議会が実施する畜産フェアに参加して、消費者に対して畜産を正しく理解してもらうための広報に努めます。また、他の催しにも積極的に参加し、畜産相談等のコーナーを展開します。
 - (2) (公社)千葉県畜産協会や関係団体主催の畜産ふれあい体験交流・研修会等へ積極的に参加するよう努めます。
7. 調査・試験研究事業

畜産振興を図るうえで、行政機関や研究機関・畜産団体等からの調査・研究事業を積極的に受託、または協力・支援に努めます。
8. その他

本会の目的を達成するために必要な事業の実施。
9. 総会・理事会等の開催
 - (1) 総会・理事会：本会の円滑な活動を推進するため適宜開催します。
 - (2) 各部会活動等

上記各事業を適正かつ効率的に実施するため、役員、各部会長の指示のもと、必要に応じて会議を開催するとともに所要の活動を実施します。